

# 四中だより



市川市立第四中学校  
学校だより No. 2  
令和3年4月30日  
校長 川又和也

新年度も早1か月が過ぎようとしています。生徒たちは、人間関係等、環境が変わり、心も体も疲れが見える頃でもあります。大型連休を活用してリフレッシュを図り、連休明けの生活に備えてほしいと思います。先日、東京都に緊急事態宣言が発出され、市川市もまん延防止等重点措置の対象地区となりました。最近、変異株の拡散も懸念されており、学校での学びを止めないためにも、感染症対策への意識をこれまで以上に高く持ち、力を合わせて乗り越えてまいります。

さて、5月は体育祭、6月は修学旅行と大きな行事が控えています。4月当初から検討を重ねてまいりましたが、体育祭につきましては、感染症対策、熱中症対策を踏まえ、全校生徒での開催に重点を置き、競技は午前中のみ、保護者の参観をご遠慮をいただくという形で進めさせていただきます。また、修学旅行につきましては、1か月前までには方向性を示し、別途お知らせをいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 令和3年度市川市立第四中学校 学校経営方針【概要版】



### 1 学校教育目標

#### ◆知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成◆

～生徒が主役の“あい”があふれる学校づくりを推進し、  
個性豊かで、明るく、たくましい生徒の育成を目指す～

#### ■主役は生徒

- (1) ユニバーサルデザインの視点を活かした教育活動
    - ①どの生徒も参加ができ、達成感を得られる、個に応じた柔軟な目標設定や支援
    - ②どの生徒にも安全で安心して活動できる環境設定、わかりやすい情報提供
  - (2) 自己肯定感、自己有用感を高める教育活動
    - ①生徒一人ひとりが「できる」「わかる」を実感できる授業の工夫
    - ②生徒が主体的に活動し、認められる場面の設定
- ア. 生徒会・学級活動 イ. 学校行事 ウ. ボランティア活動 エ. 部活動

#### ■夢や希望を育み“あい”があふれる学校

- (1) 生徒が自他ともに愛する・大切にすることを滋養する学校
- (2) 学び合い、助け合い、認め合い等、社会性、人間性を高め合い、相互理解に努める学校
- (3) 挨拶、ありがとう（感謝）の「あ」があふれ、生きること、命の「い」を大切にしている学校

### 2 目指す姿 「時を守り、場を清め、礼を正す」

- (1) 生徒像 ～いつも笑顔で希望を持って登校し、満足して下校できる生徒～
  - ・母校や地域に誇りを持ち、夢の実現に向け、挑戦する生徒
  - ・豊かな心と社会性を備え、調和のとれた健康な生徒
  - ・個性を認め合い、自他の「生命」を大切にしている生徒
- (2) 教職員像 ～いつも笑顔で風通しの良い職員集団～
  - ・「わかる授業」を推進し、指導法の工夫・改善に努める職員
  - ・生徒とのふれあいを通し、一人ひとりを理解し大切にしている職員
  - ・お互いに連携し支え合う、和のある職員

